

OB・OG会だより

関西大学体育会アーチェリー部OB・OG会

事務局 双美印刷(株)内 山本
 TEL 06-63821330 FAX 06-63821330
 OB会費振込先
 (郵便振替)01110-9-66959
 関西大学体育会アーチェリー部OB会
 (銀行振替)さくら銀行大東出張所 普通6382757
 関西大学体育会アーチェリー部OB会 荻野 薫

平成9年度 総会開催日程決まる

平成9年度の関西大学体育会アーチェリー部OB・OG会総会の開催日程が決定しました。皆様お誘い合わせの上多数の御出席を頂きます様をお願いします。

- 【予定の議題】
1. 平成8年度 事業報告、会計報告(質疑・応答)
 2. 役員改選
 3. 平成9年度 事業計画、予算計画(質疑・応答)
 4. その他

恐れいりますが、同封しています平成9年度会費振込票(年会費¥5,000、割引制度も有ります。詳細は会則参照)、および総会・懇親会出欠用返信ハガキについては5月10日までに事務局に到着するよう、皆様の御協力をお願いします。

記

第1部 総会

日時 平成9年6月1日(日) AM11:30より受付
 場所 関西大学100周年記念会館
 (阪急千里線 関大前駅下車南出口
 東へ階段を上がる約100m)
 ☎06(386)3008

第2部 懇親会

総会終了後、同会場にて開催いたします。
 会費 5,000円(当日徴収します。)

◆幹事会報告

去る平成9年2月8日各代の幹事の方々に集まっていたき、幹事会を行いました。忙しい中35代中26代の方に出席していただき、活発に意見をのべてもらいました。まず最初に各代の現状報告に始まりそれぞれの代の横の連絡がどのような状況なのか報告してもらいました。次にOB・OG会費の件でいろいろ意見をのべてもらいました。幹事会の後、幹事の方がさっそく電話をしていただき数名の方から会費の振込がありました。その中の1人に終身会費の10万円を振込んで下さった方も役員、事務局一同大変感謝しています。又総会・懇親会については関大の百周年記念会館でやってほしいと要望があり多数の賛同を得て決定しました。昔なつかしい先輩・後輩の顔がそろいなごやかな中にも真剣な話し合いが行なわれ意義ある幹事会でした。

《新年度新入会員紹介》

今年度は男性12名女性8名がめでたく卒業されOB・OG会に参加していただきます。うち2名の方に8年度の会計監査を受けもって頂く予定になっています。

- 井上 貴由、上田 武史、小沢 紀史、紫田 隆、高原 誠司、中西 賢、中野 孝一、中野 宏樹、那谷 長司、花房 弘行、山崎 清次、矢山 正晴、岡田 里織、芝田 香子、田名部 裕子、寺東 加代、戸田 温子、西嶋 亜矢、日指 良子、八尾 木綿子

(敬称略)

OG会の集い



写真は左から旧姓で
 瀬古(18代)廣岡、於久田(27代)松井、鯉谷、茂野(16代)倉益(20代)久保田(23代)

平成9年1月19日、初のOG会が心齋橋の「赤まんま」で開かれました。今回は、18代藤井(瀬古)氏が幹事を務め、葉書による連絡の結果、16代(女子初代)から27代のOG8名と、役員OB4名が参加しました。初対面もあったものの、現役時代の思い出話から始まり、子育て談話や各々の現在の生活の話題で盛り上がる頃には場もすっかり和み、楽しい時間を過ごすことができました。

『OB会名簿の変更』

代	名前	変更	代	名前	変更
6代	和布浦幸次	大阪市都島区都島南通	27代	荒木 航	〒693 島根県出雲市渡橋町
12代	永井 敏弘	〒663 兵庫県西宮市段上町	27代	内田 晴仁	〒613 京都府久世郡久御山町
18代	藤井 薫	藤井 香生里	27代	小原 邦方	〒659 芦屋市公光町
20代	有安 弥生	〒560 豊中市東泉丘	28代	村瀬 朋子	村崎 朋子
21代	吉村 明子	〒170 東京都豊島区巢鴨	33代	山田 美穂	保田 美穂 〒422 静岡県八幡
26代	荻野 薫	〒574 大阪府大東市三箇	35代	小島 樟子	三重県四日市市西村

OB・OG会費納入者

(前号未掲載者)

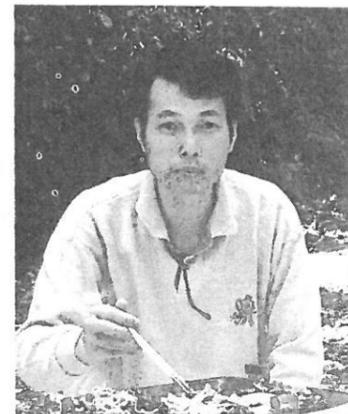
- (初代) 松木
- (5代) 石堂
- (6代) 長田
- (7代) 橋井
- (9代) 加納
- (10代) 筧 松下
- (15代) 坂根
- (16代) 大島武弘
- (17代) 森川
- (18代) 高橋
- (19代) 枡谷
- (20代) 有安 加藤
- (21代) 清滝
- (22代) 石田信文
- (27代) 長田
- (30代) 樺
- (32代) 福田
- (34代) 佐藤

(敬称略)

※事務局からのお願い※

慶弔の情報がありましたら、事務局まで御連絡下さい。

出水君を悼んで



「主人がクモ膜下出血でたおれました」との突然の連絡をいただき驚くとともに酒も煙草もやらない出水がなぜ、と信じられませんでした。

見舞の帰りも同期の嶽山と、きっと意識が戻って回復すると話し合っていたのに、11月5日の訃報に言葉もなく、残念でなりません。わずが5カ月前に久しぶりに同期6人で飲み食いし語り合ったばかりだったのに。

もう29年前、副将の彼は、絶不調だった主将の私のかわりに同期幹部の先頭にたつて、前年1部リーグ最下位だった我部を2位に躍進させた原動力でした。我々は彼の努力、奮闘、活躍を忘れる事はないでしょう。

彼が逝って5カ月、改めて哀惜の思いとともに、奥様と御子息の御健勝、御健闘を御祈り申します。

平成9年3月31日

亀田一夫(8代)